

( 1 ) 教材名 法廷図の変化と裁判の概念

( 2 ) 本時の内容と目標

白州体制と現代の法廷の変化した箇所を「裁判において重要だと考える順」にランキングする活動を通して、裁判に関わる人たちの働きを理解しながら、裁判において大切なことを多面的・多角的に考察するとともに、更に変化する法廷図から裁判員制度への関心を高める。

( 3 ) 授業過程

生徒の活動	支援及び留意点	
<p>( 1 ) 紛争を解決する流れを確認しましょう。</p> <p>( 2 ) 裁判の法廷の様子を見てみましょう。 ・白州体制図と現代の法廷図を理解する。</p> <p>( 3 ) 「白州体制」と「現代の法廷」の変化を見てみましょう。 〔新たに加わったもの〕 ・弁護人 ( A ) ・証言台 ( B ) ・傍聴席 ( C ) ・司法修習生 ・裁判官の人数 ( D ) ・裁判官の役割 ( E ) 〔役割や呼び名が変わったもの〕 ・役人が検察官 ( F ) でいいのかな。 ・罪人が被告人でいいかな。 ・書記官 〔無くなったもの〕 ・拷問所廃止 ( G ) ・砂利廃止</p>	<p>前時の振り返り， 当事者同士の解決 公平な第三者による解決 国家権力による解決 ( 民事 ・刑事裁判 )</p> <p>・「遠山の金さん」の V T R ， 法廷図と写真で白州体制図 と現代の法廷図について理 解する。</p> <p>・変化した理由にはあまり深 く入り込まない。</p> <p>・裁判官と奉行の違いに関し ては，役割と人数に着目す る。</p> <p>・時間を見ながらも，なるべ く多くの変化を出したい。</p> <p>・それぞれの働きや変化した 理由を考えながらランキン グをすることを伝える。</p>	全体
<p>( 4 ) ( A ) ～ ( G ) を「裁判において重要だと考える 順」にランキングしてみよう。 ・裁判官が検察官と弁護人の主張を聞いて判断する から，法の下に公正な裁判が行われる為に重要だ と思う。 ・被告人の人権を守るから，弁護人が登場したことは 重要だと思う。 ・検察官がいることは，秩序ある社会をつくったり， 罪を犯してしまった人を反省させることにつながる から重要だと思う。</p>	<p>・ランキングの理由から「公正 な裁判」「人権が守られる」 「間違いの無い裁判」「法の下 に裁判が行われる」など，裁 判において大切なことを多 面的・多角的に考察させたい。</p>	小集団 全体
<p>( 5 ) 今年から現代の法廷に更なる変化がありました。 ・裁判員が加わった。 ・大きなディスプレイが設置された。 ・被害者の関係者が証言することもある。</p>	<p>・裁判員の役割を簡単に説明。</p>	
<p>( 6 ) 裁判員をランキングに入れるとするならばどこ に入るだろうか。</p>	<p>・裁判員制度への理解や想いを 深めて次時へつなげる。</p>	個人

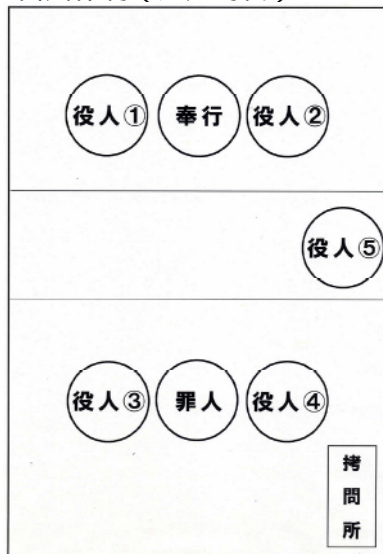
( / )

## 2. 裁判の変化と概念

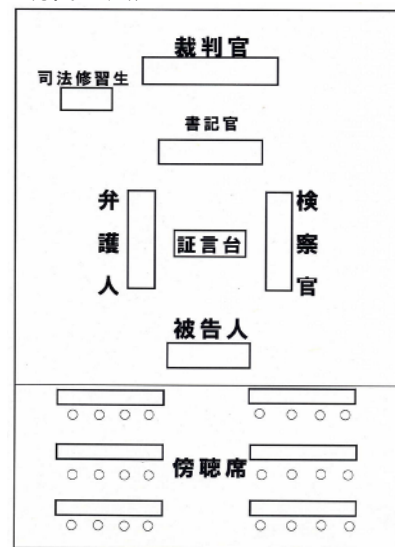
3年 組 番 氏名

## 1. 法廷図の変化

## 白州体制（江戸時代）



## 現代の法廷



〔変化し〕

たもの〕

弁護人    裁判官の役割    裁判官の人数    証言台    傍聴席    書記官  
 司法修習生    検察官    被告人    拷問所廃止    砂利廃止

## 課題

「裁判において重要だと考える順」にランキングしてみよう。

## ランキング

理由